

# 菊池の味ば忘れんでね

高校生に「だご汁」提供

菊池中央支所加工グループ「お天馬会」

県立菊池高等学校校内広場で1月22日、今春卒業する3年生に「郷土の味を忘れないで」の思いを込めて、「だご汁」100食分を振る舞いました。「朝ごはんを食べない子どもたちに朝食を！」と始めて、毎年卒業前のこの時期に提供しています。地元野菜がたっぷり入った味噌味のだご汁です。

※地域に役に立つ、食育につながる活動をしていきたいと考えていたお天馬会は、朝食を食べない高校生の話を聞きつけ、平成18年12月6日に第一回目の朝食提供に学校を訪問「朝食の日」を提案し「みそ汁」を提供。3年生の「だご汁が食べたい」のリクエストに応え、卒業式前に「だご汁の会」を始めた。「おいしい」の笑顔がうれしくて、郷土にある伝統料理や農産物に興味と関心を持つ人が続々と続いています。



子どもたちが  
のこしたい  
郷土の味



あったかくて  
おいしいぞう♪



おいしい  
です!

卒業生の中にはJAに就職し、お天馬会メンバーに出会い「あの時のだご汁の味忘れません。おいしかったです」と言ってくれたこともあったとのこと。加工グループは現在2人に減少し、イベントなどでは女性部員が手伝っています。



## 合志市伝承料理「あんもちだご汁」 じょうずにできたよ

女性部と合志市女性グループが協力



あんの包み方を伝授

合志小学校3年生49人が1月16日、地域を知るための総合学習の時間に郷土料理作りをしました。JA女性部と合志市女性グループ「まちネットセラピー」のメンバーが協力して「あんもちだご汁」を伝授しました。

※あんもちだご汁は、サツマイモと黒砂糖で作った餡(あん)をサツマイモと小麦粉を合わせて作った団子で包み、野菜たっぷりの味噌味の汁に入れて煮たもの。

❖3年生担任の先生よりコメント:ほとんどの子どもたちが「あんもちだご汁」が初めてで、ドキドキワクワク。野菜を切ったり、団子を作ったり、いろいろ教えていただき、地域に対する思いも高まったようです。今後も様々な場面で交流出来たらうれしいです。

❖合志支部長田代ふさ子さんコメント:包丁使用も心配しましたが、とても上手でした。初めて食べる子が多く「おいしい」と喜んで食べてくれて良かったです。継続して活動していけたらと思います。



JA女性部員とまちネットセラピーメンバー